

J A C S

NEWSLETTER

日本消費者行動研究学会ニュースレター

第13巻第4号

発行日● 2006年3月1日

発行●日本消費者行動研究学会事務局

第31回 消費者行動研究コンファレンス概要

統一論題：企業と消費者とのリレーションシップ

去る2005年11月26日、27日の両日、中京大学(愛知県・名古屋市)において、第31回 消費者行動研究コンファレンスが開催されました。今回のコンファレンスは、自由論題研究報告、JACS-SPSS論文プロポーザル賞、統一論題研究報告という3部からなる構成で、多数の研究報告が行われました。

<自由論題研究報告>

清涼飲料市場における“おまけ”の効力の検証

吉田 祐介 (京都工芸繊維大学大学院)

小売形態別に見た快楽的買物行動の規定要因 ～共分散構造分析によるアプローチ～

井上 綾野 (慶應義塾大学大学院)

構造方程式モデリングによる市販品評価

芳賀 麻誉美 (女子栄養大学)

最近のコンビニとスーパーマーケットの競合

立田 浩之 (松山大学)

知財戦略マーケティングの発展と可能性

砂田 薫 (朝日新聞社)

デジタル・ディバイドで生じる、購買への影響 ～コンパクトカー購買時の満足との関係性

黒田 大 (東京都立大学大学院)

朝野 熙彦 (首都大学東京)

消費者行動から見る患者満足

堀 啓造 (香川大学)

<JACS-SPSS 論文プロポーザル賞>

アイカメラを用いた時間的制約下での購買意思決定の研究

諸上 詩帆 (早稲田大学大学院)

大久保 重孝 (早稲田大学大学院)

岩間 徳兼 (早稲田大学大学院)

竹村 和久 (早稲田大学文学学術院)

顧客満足の規定要因に関する研究

宋 煒 (横浜国立大学)

象徴的消費が新しい自己概念の形成に及ぼす影響の実証研究

朴 幸佑 (一橋大学)

近赤外分光法(NIRS)を用いたフレーミング効果の脳画像研究

田中 健一 (早稲田大学大学院)

井出野 尚 (早稲田大学大学院)

竹村 和久 (早稲田大学文学学術院)

小嶋 祥三 (慶應義塾大学)

辻井 岳雄 (慶應義塾大学心の統合的研究センター)

消費者行動における製品の「環境属性」の影響～環境配慮型製品に関するコミュニケーション戦略の検討～

上野 正典 (株式会社インテージ)

中高年の学び意欲の強さと方向性に関する研究

河原 達也 (東京都立大学)

土田 尚弘 (東京都立大学)

「他者の視線」が消費に及ぼす影響についての実証研究

前中 泉 (神戸大学大学院)

インターネットリサーチにおけるモニターの回答行動と品質の問題

加藤 通朗 (株式会社インテージ・インタラクティブ)

永井 忍 (株式会社インテージ・インタラクティブ)

李 相吉 (株式会社インテージ)

消費者の意識・態度から見た酒類の購買行動

田中 朗 (株式会社インテージ)

李 相吉 (株式会社インテージ)

バランス仮説 ～内的参照価格と価格感度の関係～

太宰 潮 (学習院大学大学院)

<統一論題研究報告>

企業と消費者とのリレーションシップ:問題意識と研究の視点

守口 剛 (早稲田大学)

顧客関係性のメトリクス

小野 譲司 (明治学院大学)

消費者リレーションシップと多次元的コミットメントモデル

久保田 進彦 (中京大学)

進研ゼミ小学講座のCRM戦略

橋本 英知 (ベネッセコーポレーション)

新作劇場映画のレコメンデーションシステム

荒木 長照 (大阪府立大学)

2日目の統一論題では、守口 剛先生(早稲田大学)の司会により、池尾 恭一先生(慶應義塾大学)、小野 譲司先生(明治学院大学)、橋本 英知氏(ベネッセコーポレーション)の3氏によるシンポジウムが開催されました。

第5回 JACS-SPSS論文プロポーザル賞の受賞者

2001年度より創設されました JACS-SPSS 論文プロポーザル賞の 2005 年度の受賞者が、秋のコンファレンスでの報告により決定致しました。最優秀賞(1点)には賞金 30 万円、優秀賞(2点)には賞金 10 万円が副賞として SPSS 社より贈呈されました。受賞された方々は下記の通りです。

★最優秀賞 太宰 潮氏(学習院大学大学院)

★優秀賞 前中 泉氏(神戸大学大学院) 朴 宰佑(一橋大学大学院)

当論文プロポーザル賞は、学会で報告することにより、多くの方々から様々な意見をいただき、自分の研究を客観的な視点から捉え直すことのできる貴重な機会として位置づけられています。来年度も、消費者行動研究に“夢と希望”をもつ多くの若手研究者の方々から多数の応募をお待ちしています!

第6回(2006年度) JACS-SPSS論文プロポーザル賞の募集

日本消費者行動研究学会では、SPSS 社のご協力を受けて、若手研究者の研究支援ならびに学会の研究促進を目的とした、JACS-SPSS 論文プロポーザル賞(以下、JSP 賞)を設けています。JSP 賞は、既に完了した研究ではなく、これから行われる研究に関するプロポーザルを評価対象とします。JSP 賞には、大学院修士在学中または修了後 5 年以内の JACS 学会会員であれば、どなたでもご応募頂けます。

ただし、JSP 賞は若手研究者の研究支援ならびに学会の研究促進を目的としますので、指導教官や研究室の他のメンバーなどの JSP 賞応募対象者以外の方は研究協力者となります。そして JSP 賞受賞者は受賞研究が完了次第、JACS 学会誌『消費者行動研究』への投稿をお願い致します。

受賞賞金の総額は50万円(最優秀賞1点30万円、優秀賞2点10万円)となっています。2006年春のコンファレンスにおける審査委員会での審議により選出され、選出された研究は2006年秋のコンファレンスで研究結果を報告し、役員会で最優秀賞1点、優秀賞2点が選出されます。

第6回 JACS-SPSS 論文プロポーザル賞へ応募を希望される方は、下記の要領にしたがいEメールにてお申込み下さい。多くの若手会員の方から、応募をお待ちしています。

応募要領: Eメールのタイトル「JACS-SPSS 論文プロポーザル賞応募希望」

- ①タイトル ②氏名 ③所属 ④連絡先(住所、電話番号、Eメールアドレス)
⑤概要(400字以内、「研究の目的」「研究の方法」を明記して下さい)

応募期日: 2006年5月31日(水)

宛先 : jacs@jacs.gr.jp

第32回 消費者行動研究コンファレンスのお知らせ!

春の消費者行動研究コンファレンスの開催日程が決定しましたので、ご案内致します。今回より、新たな体制でのコンファレンスとなります。現在、コンファレンス事業担当の高橋理事と竹村理事がプログラムを検討中です。詳細につきましては、次号の『NEWSLETTER』にて再度お知らせ致します。どうぞお楽しみにしてください!

開催日程: 2006年6月17日(土) - 18日(日)

開催場所: 函館大学(北海道函館市) <http://www.hakodate-u.ac.jp/>

第32回 消費者行動研究コンファレンス “自由論題”募集

6月17日、18日に開催されます第32回 消費者行動研究コンファレンスでの自由論題の報告を募集します。報告日・時間等は未定です。報告順は事務局で調整させていただきます。なお報告時間は30分程度ですが、報告数によって若干調整させていただきます。

報告者のうち、1名が学会員であれば共同報告でも構いません。報告を希望される方は、下記に示しています宛先まで、応募要領にしたがい応募期間内にお申し出下さい。なお論題が本学会にそぐわない場合には、報告をお断りすることがありますのでご了承ください。

報告を希望される方は、下記の応募要領を明記の上、事務局までEメールでお知らせ下さい。折り返し詳細を確認させていただきます。多数の応募をお待ちしています!

応募要領: Eメールのタイトル「自由論題の報告希望」

- ①タイトル ②氏名 ③所属 ④連絡先(住所、電話番号、Eメールアドレス)
⑤概要(400字以内)

応募期間: 2006年3月10日(金) - 2006年4月20日(木)

宛先 : jacs@jacs.gr.jp

JACS ワークショップカレンダーの新設

去る11月27日に開催されました会員総会にて、JACSの新たな試みとして、「JACS ワークショップカレンダー」の立ち上げが承認されました。これは、JACSの役員メンバーが主催するワークショップ(研究会)をJACSのホームページ上にて案内するものです。

全国にいる役員メンバーが、独自あるいは共同のワークショップを企画しますので、JACSの会員であれば、どなたでも参加することができます。このワークショップについての詳細な案内が、ホームページ上の「JACS ワークショップカレンダー」に掲載されることになります。

JACSの活性化と充実化を図るワークショップは、JACSの主要な活動として年2回開催されているコンファレンスを下支えする役割を果たすことが期待されます。問題意識提供の場、共同研究模索の場、研究上の行き詰まり解決の場、親しい研究仲間をつくる場といった様々な形で機能すると思われます。

大学や地域、あるいは研究領域を超えて、全国で活躍するJACSメンバーとの交流がもてる貴重な場になると思います。通常年2回のコンファレンスでしかお会いできない先生方と、じっくりと腰をすえて議論できる場になれるよう、皆さんで有効に活用していきましょう。まもなく設置しますので、どうぞお楽しみにしてください!

2005 年度学会費未納の方へのご案内

まもなく 2005 年度も終わりになりますので、本年度分の学会費未納の方は、**3月中**にお振込みをどうぞお忘れなく！

また、振込みに際しては、【銀行】からの振り込みの場合、大学名や企業名などの「組織名」から入力されますと、振り込みされました「個人名」が特定できないというケースが多々発生しております。銀行振り込みの際には、必ず【個人名】からご記入いただくよう、ご協力のほどどうぞよろしくお願い致します。

ご所属・ご住所の変更についてのお願い

ご所属やご住所が変更する際は、必ず JACS 事務局へご連絡ください。就職や異動などの慌しさが一段落したらで結構ですので、お手数ではございますがよろしくお願い致します。

また、「郵便局の振込用紙」に変更箇所を明記いただく方がおりますが、手続上、データベースの修正は年度末となってしまいます。変更のご連絡は、下記 JACS 事務局までお願い致します。お電話、FAX、Eメールのいずれかでご連絡下さい。

新入会員の募集について

本学会への入会を希望される方は、下記の該当項目に☑をし、FAXもしくは郵便にて事務局宛に送付いただくか、ご希望の項目を明記の上、e-mail にてご連絡ください。折り返し、入会申込書等をお送りいたします。

●入会資格**【学術会員】**

消費者行動の研究・教育に従事する大学の専任教員、大学院在籍者（在籍経験者を含む）、およびそれに準ずる者（文部省が学術研究団体と認める学会の正会員、大学の非常勤講師としての教暦を有する者、等）。但し、学術会員 2 名の推薦が必要。

【賛助会員】

本学会の趣旨に賛同する法人および個人。

●年会費

【学術会員】 5,000 円

（但し大学院生は 2,000 円に減免）

【賛助会員】 個人会員 1 口 5,000 円

法人会員 1 口 50,000 円

- 会員案内(入会申込書)の送付を希望します。（ 学術会員 賛助会員 ）
- 次回コンファレンスの参加を希望します。

お名前:	ご所属機関:
住所:	
TEL:	FAX:
e-mail:	

●JACS 事務局のご案内●

（事務局） 〒662-8501 西宮市上ヶ原1-1-155
 関西学院大学商学部 マーケティング研究室（新倉貴士）
 TEL: 0798-54-6444 FAX: 0798-51-0903 Email: tniikura@kwansei.ac.jp

（事務取扱） 〒150-0012 東京都渋谷区広尾 1-1-39 恵比寿プライムスクエアタワー10F（SPSS 内）
 TEL: 03-5466-5520 FAX: 03-5466-5528 Email: jacs@jacs.gr.jp

<JACS Website>

<http://www.jacs.gr.jp/>